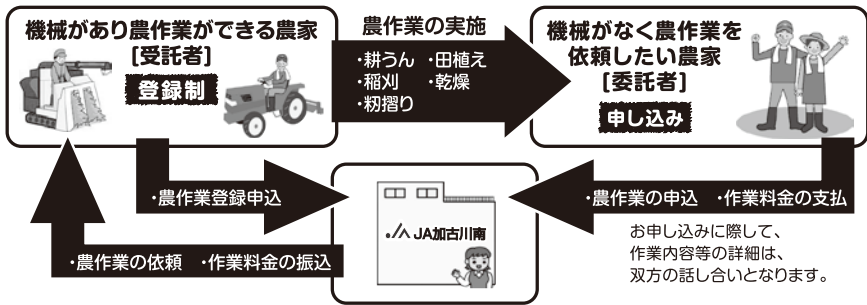


JA加古川南 自己改革の取り組み

JA加古川南は、令和4年度より「持続可能な農業と地域づくりへの挑戦」を踏まえ、『持続可能な地域農業の構築』・『豊かでくらしやすい地域共生社会の実現』・『協同組合としての役割発揮』を基本方針として3ヵ年計画に取り組みました。

令和5年度の主な取り組み状況をご紹介します。

1. 持続可能な地域農業の構築

項 目	取り組み状況				
地元産「ひのひかり」の 全量買上・全量販売	販売数量 <table> <tr> <td>5,924袋</td><td>5,549袋</td></tr> <tr> <td>令和4年度</td><td>令和5年度</td></tr> </table>   〈米検査〉 〈低温倉庫〉	5,924袋	5,549袋	令和4年度	令和5年度
5,924袋	5,549袋				
令和4年度	令和5年度				
農業機械の更新等による 農家負担の軽減のため、 レンタル農機・農業関連施設の 利用促進	レンタル件数 <table> <tr> <td>174件</td><td>221件</td></tr> <tr> <td>令和4年度</td><td>令和5年度</td></tr> </table>   〈レンタル農機〉 〈レンタル農機〉	174件	221件	令和4年度	令和5年度
174件	221件				
令和4年度	令和5年度				
地域農業を維持する ための農地保全	仲介件数 アグリサポート（農作業受委託支援） 23件／3.6ha JA加古川南では、管内の農家を支援するため、「機械がない」「農作業ができない」という農家の方に、JAが仲介役となり農作業ができる農家の方を紹介するサービスを行っています。  ※受託者・委託者様双方のご希望条件によっては、お引き受け出来ない場合がありますのでご了承ください。				
各種研修会の実施 後継者の営農支援	アグリスクールを年10回開講 （座学4回、圃場実習6回） 座学では、土づくりから肥料・農薬の基礎知識を学び、圃場実習では、秋冬野菜の種まきから、中間管理・収穫までを行いました。  〈水稻栽培ごよみ講習会〉 水稻栽培ごよみ講習会／令和5年7月・9月・令和6年2月開催 参加者合計67名 ヘアリーベッチ栽培講習会／令和5年7月開催 参加者4名 農薬安全使用講習会／令和5年9月・令和6年2月開催 参加者合計133名 野菜栽培講習会／令和5年9月・令和6年2月開催 参加者合計125名 土壌分析講習会／令和5年11月・令和6年3月開催 参加者合計36名 ファーマーズ出荷者へ種子・苗助成 秋冬野菜 種子助成 140千円(出荷者55名)、苗助成 319千円(出荷者50名) 春夏野菜 種子助成 71千円(出荷者57名) 肥料価格高騰対策として肥料費の一部助成1,592千円				

項 目	取り組み状況						
安全・安心な農作物づくりの支援	農薬安全使用講習会の開催や資料等による農薬使用基準の確認を行うことにより、ファーマーズ出荷者の安全に対する知識と意識の向上に取り組みました。						
農産物の販路拡大	ファーマーズ出荷者の農産物販売 <table> <tr> <td>金融店舗／北野支所(毎週火曜日)</td><td>計49回</td></tr> <tr> <td>別府支所(毎週水・金曜日)</td><td>計91回</td></tr> <tr> <td>麒麟堂加古川平岡店朝市</td><td>計12回</td></tr> </table>  〈別府支所販売〉	金融店舗／北野支所(毎週火曜日)	計49回	別府支所(毎週水・金曜日)	計91回	麒麟堂加古川平岡店朝市	計12回
金融店舗／北野支所(毎週火曜日)	計49回						
別府支所(毎週水・金曜日)	計91回						
麒麟堂加古川平岡店朝市	計12回						

2.豊かでくらしやすい地域共生社会の実現

項 目	取り組み状況
地域ふれあい活動 ・食農教育活動 ・地域貢献活動 JAらしさを活かしたふれあい活動を通じて、組合員のみなさまや地域との絆を深めています。	【野口支所】 峠池クリーンキャンペーン参加 【北野支所】 野口北小学校黒大豆作り体験 野口北小学校・幼稚園さつまいも作り体験 水足町内ため池クリーン作戦参加 【平岡支所】 寺田池クリーン作戦&さつまいも作り体験参加 【土山支所】 平岡東幼稚園さつまいも作り体験 土山町内会ため池清掃参加 【尾上支所】 浜の宮小学校さつまいも収穫体験 若宮小学校さつまいも作り体験 尾上小学校野菜栽培体験 しおかぜ遊イング食材等助成 【別府支所】 中別府町内会公園清掃活動参加 【営農経済部】 野口幼稚園さつまいも収穫体験 野口小学校、平岡小学校「まちたんけん」受入れ  〈峠池クリーンキャンペーン〉  〈野口北小学校さつまいも作り体験〉
組合員の多様な意見を反映したJA運営	准組合員利用者懇談会、支所運営委員会を開催し、組合員アンケートなどを実施することにより、正・准組合員の多様な意見をJA運営に反映できるよう取り組みました。 ・准組合員利用者懇談会（2回）、支所運営委員会（6回）、農会長会（4回） ・組合員アンケート（5回）(JA加古川南利用者、女性会会員、ファーマーズ利用者、年金友の会会員、共済友の会会員)

3.協同組合としての役割発揮

項 目	取り組み状況
総合事業体としての機能強化	組合員相談員による組合員に寄り添った活動により、組合員の生活向上に貢献する提案活動につとめました。
人材育成と職場づくり	ふれあい活動や研修会を通じて、協同組合理念に根ざした職員の育成につとめました。
内部統制の強化	「内部統制システム基本方針」に基づき、コンプライアンス、情報管理、リスク管理などさまざまな内部統制の仕組みを整備・検証し、より健全性の高い業務に取り組んでいます。